

・二〇〇四年度 特別研究員（追加）について

◇真宗総合研究所委員会

十一月十八日（木）午後四時十分

於 博綜館第四会議室

・二〇〇五年度「一般研究」の選考について

ジャン・ナティア氏
終了後、ビッグ・ヴァレーにて懇親会
を行った。

◇修士論文中間発表会

十月十六日（木）午後四時十分

於 尋源講堂

発表者は十四名。

◇研究発表例会

十一月十日（水）午後四時十分

於 尋源講堂

「Yogastha 第三章に関する一考察」

博士後期課程第三学年 村田裕美

「初期瑜伽行派による極微説批判」

本学教授 兵藤一夫

大谷学会

◇大谷学会研究発表会

十月十九日（火）午後一時

於 響流館メディアホール

蛸管音源のデジタル化・北里蛸管を中心に

本学助教授 山本貴子

正統バラモン思想とは何か

本学助教授 山本和彦

元初の法会について

—石刻史料を手がかりに—

本学助教授 桂華淳祥

臨床教育学の「実際」

本学教授 皇 紀夫

真宗総合研究所

◇真宗総合研究所委員会

七月二十九日（木）午後十二時十分

於 博綜館第三会議室

仏教学会

◇第一学年一泊研修

七月九日（金）～十日（土）

於 湖西キャンパス・セミナーハウス

教員八名と学生三十六名が参加。

二日目の十日には比叡山延暦寺に参詣

し、根本中堂などを案内して頂いた。

◇学術懇談会

十月七日（木）午後四時十分

於 響流館マルチメディア演習室

「Bodhisattvas and the Pure Land :

A New Look at the Early Mahayana

in India. (菩薩と浄土：インド初期大

乗仏教の新知見)」

インディアナ大学教授

教育学会

◇二〇〇四年度公開講演会

二〇〇四年十二月一日（水）午後二時

三十分より二〇九教室にて開催。講

師に京都大学大学院教育学研究科教授

の矢野智司氏を迎え、「漱石の『こ

ろ』の「先生」はなぜ「先生」なの

か」を議題に九十分間講演していただ

いた。講演会終了後も講師に熱心に質問をする聴講者の姿がみられ、盛況のうち閉会した。

文藝学会

◇『文藝論叢』第六十三号 発行

目次

樋口一葉 “いじわる” 日記

荒井とみよ

小説に見られる明治の学生について

天野勝重

洞庭春

水田紀久

鎌倉時代物語にみられる「孝」について

金 明珠

『列仙全伝』研究(四)―伝記資料所在索引

佐藤義寛

既刊号総目次

総目次・著者別索引

(二〇〇四年九月三十日刊 A5判一

一二ページ)

国文学会

◇十月九日(土)午後三時

於 尋源講堂

連句の楽しさ 副・旅拾遺(寛政七年)

正念寺 乾 憲雄

中国文学会

◇中国文学卒業論文中間発表会

十月二十六日(火)・二十七日(水)

於 談話室

「唐詩に詠われた虎」 上田千晶

「仙人伝の系譜―修羊公を中心に―」 猪飼秀子

「茶道と中国文化」 長瀬裕子

「仙人伝における色彩 ―青を中心に―」

西野富之

「聲字考」 林飛恵理

「日中麻雀比較」 澤田 匠

「唐詩の中の重陽について」 中村仁美

「三足鳥を八咫鳥と結び付く経緯に

ついて」 伊豆佳恵

「顔真卿の書字」 河口真弓

「毛沢東の「体育の研究」論」 河合 卓

「剪燈新話」における幽霊と日本への影響」 杉本香織

「弁髪令の影響について」久保ゆかり

「苗族・布依族・侗族の比較研究」 阪口尚子

「黄飛鴻伝説の比較研究」 中西健太

「紅樓夢」にみられる食文化について 長浜侑子

「中国における結婚制度の推移について」 野間裕子

「毛沢東矛盾論」 松崎祥平

「三峡ダムにおける治水考」 吉岡健悟

「現世と異界をつなぐもの」 山田翔子

「映画」さらば、わが愛―霸王別姫」について」 酒井まい子

(参加者) 若槻教授・乾教授・佐藤教授・李助教・浦山助教・任期制助手・大学院生・学部生など六十名

◇大谷大学中国文学学術公開講演会

十二月十四日(火)午後二時半

於 尋源講堂

「作者の夢、読者の夢―宋代における詩の解釈学をめぐって―」

大阪大学助教授 浅見洋二氏

西洋文学研究会

◇年次大会

七月十七日(土) (大谷大学)

研究発表

1 『エイジ・オブ・イノセンス』における絵画 林奈美子

2 嫉妬する登場人物たち―ジヨルジュ・サンドの作品をめぐって― 吉田 綾

3 ドイツ語の与格に関する諸問題―与格の統合的記述に向けて― 片岡宣行

報告

「日本のための言語ポータルフォリオ」ワークショップに参加して 西尾由利子

国際文化学科

◇海外研修旅行の体験を語る会

十月六日十六時三十分―十八時

於 一号館ビックバレ―

二〇〇四年度研修旅行に参加した学生に体験談を語ってもらった。約五十名の参加者があった。

短期仏教科

◇二学年一夜研修会

九月十七日(金)―十八日(土)

於 湖西キャンパスセミナーハウス
二学年の一夜研修会を開催。卒業研究の提出に向けて、中間発表と教員を交えての懇談会を行った。

◇一学年博物館実習

十一月二十六日(金)午後一時―

於 京都国立博物館
国宝『教行信証』(坂東本)の修理完成記念として行われた特別展示を展覧した。坂東本の他、康永本『本願寺聖

人伝絵」、「一念多念文意」、「安城の御影」、「熊皮の御影」、「法然上人七ヶ條制法」などを鑑賞した。

短期文化学科

◇文化学科講演会

十月六日(水)午前十時四十分―

於 響流館メディアホール
エンターテイメントなコンピューターグラフィックス
CGクリエイター 小畑正好氏

幼児教育科

◇仏教保育総合研修会

七月二日(金)―三日(土)

○ねらい…一・二年生相互の交流の中で、実習をはじめ保育をめぐる情報や技術を交換し、また認識を深め合う。

○場所…花背山の家(左京区花背別所町)

○日程・研修内容…
七月二日(金)

午後一時 大学出発

午後二時十分 花背山の家に到着・入

所式・オリエンテーション

夕食後 キャンプファイアー

七月三日(土)

午前六時 起床・清掃・朝の集い・

朝食

午前九時 グループ活動

午後一時三十分 退所式

午後三時 大学到着・解散

○参加者・幼児教育科一・二年生、及び
専任教員

※学生同士のみならず、教員との親睦
も深まり、保育に関する情報交換と
ともに、学びの意識が深まった研修
会であった。

◇幼教フェスティバル

十二月十八日(土)

○テーマ・Smile

○会場・講堂

○日程・内容・

第一部(午前十一時～十二時)

園児を対象とした発表

第二部(午後二時～五時)

創作劇・ダンス・合唱等の発表

※第一部は、大谷幼稚園ほか、京都市

内の実習先に声をかけ、来ていただ

いた。

第一部・第二部ともに、学生たちに

よる創意工夫のこもった手作りの発

表であった。